

《原 著》

軟部腫瘍に対する ^{99m}Tc -燐酸化合物の集積頻度について

百 瀬 充 浩*

* 信州大学医学部放射線医学教室

要旨 軟部腫瘍に対して行われた骨シンチグラフィを検討し、軟部腫瘍に対する ^{99m}Tc -燐酸化合物の集積頻度を求めた。対象は画像診断または病理診断が確定している軟部腫瘍 68 症例である。それらの画像ないし病理診断名の内訳は、脂肪腫 14 例、脂肪肉腫 11 例、神経鞘腫および神経線維腫 11 例、悪性リンパ腫 6 例、悪性線維組織球腫 5 例、血管腫 5 例、横紋筋肉腫 2 例、ランゲルハンス細胞組織球増殖症 2 例、類腱腫 2 例、神経芽腫 1 例、血管外皮細胞腫 1 例、血管粘液腫 1 例、形質細胞腫 1 例、平滑筋肉腫 1 例、リンパ管腫 1 例、線維肉腫 1 例、弾性線維腫 1 例、滑膜肉腫 1 例、結節腫(ガングリオン) 1 例であり、それぞれにおける集積頻度は、1/14, 6/11, 10/11, 3/6, 5/5, 4/5, 2/2, 1/2, 0/2, 1/1, 1/1, 1/1, 1/1, 1/1, 0/1, 0/1, 0/1, 0/1, 0/1 であった。よって、軟部腫瘍全体に対する ^{99m}Tc -燐酸化合物の集積頻度は 54% であった。

(核医学 37: 639-643, 2000)